

## 第2期伊勢市環境基本計画 施策推進確認シート

基本目標	大項目	小項目	内容	平成27年度					平成28年度				
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	備考	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課
1 地球環境に配慮し、資源やエネルギーを大切にす、循環型社会のまち	1 低炭素社会づくりの推進	1 再生可能エネルギーの導入促進	太陽エネルギーなどの再生可能エネルギーの導入を推進するとともに、ごみ処理等のエネルギーの有効利用を検討します。	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会の場で啓発を行った。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料やバイオディーゼル燃料として、再利用を図った。	資源ごみ売却収入	1	資源ごみ売却収入決算額 14,497千円(内廃食用油分1千円)	清掃課	・てんぷら油の回収について、広報いせや講習会の場で啓発を行う。 ・回収したてんぷら油について、市内公衆浴場での重油、焚きつけ材にかわる燃料やバイオディーゼル燃料として、再利用を図る。	資源ごみ売却収入	1	資源ごみ売却収入予算 9,325千円(内廃食用油分1千円)	清掃課
				・太陽光発電設備の導入を支援 107件 上限 6万円/件(補助率10%) ・太陽光発電設備の導入を支援 27件 上限 16万円/件(補助率10%)	太陽光発電普及促進事業	・6,470 ・4,206	上限16万円については、地域活性化・地域住民生活等緊急支交代付金	環境課	・太陽光発電設備の導入を支援 6万円/件	太陽光発電普及促進事業	9,066	—	環境課
		2 次世代自動車の普及促進	電気自動車等の次世代自動車の普及を進めます。	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進した。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与した。	・コミュニティバス運行事業 ・自主運行バス運行事業 ・観光交通対策特別会計	711,392	一般財源: 67,443千円(コミバス) 6,393千円(自主運行) 633,650千円(交通特会) 国庫補助金: 3,906千円(自主運行)	交通政策課	・家用自動車への依存度が高くなっており、マイカーからよりCO2排出量の少ない公共交通機関利用へのシフトを促進。 ・交通渋滞対策(パークアンドバスライド等)を進め、自動車乗車時間の減少を図り、CO2削減に寄与する。	・コミュニティバス運行事業 ・自主運行バス運行事業 ・観光交通対策特別会	604,758	一般財源: 89,938千円(コミバス) 8,847千円(自主運行) 503,121千円(交通特会) 国庫補助金: 2,852千円(自主運行)	交通政策課
				電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会の参画者と連携し、行動計画「おかげさまAction!」に基づく、次世代自動車の利用促進や充電設備の普及促進、EVを活用した観光キャンペーン等を実施した。	—	—	—	環境課	—	—	—	環境課	
		3 省エネルギーの推進	省エネルギーな生活・事業活動への転換を行います。	夜間の犯罪防止のために設置している防犯灯をLED防犯灯へ取替え、LED防犯灯の設置を推進していくため、補助金・助成金を自治会等に交付した。 防犯灯を蛍光灯からLEDに切替ることで、電気代を30%程度削減し、CO2排出量を約50%削減できる。省エネルギーの推進に繋がる。	防犯灯設置等補助金	35,614	予算額43,824千円は、通常の防犯灯修繕料、電気代を含む	危機管理課	夜間の犯罪防止のために設置している防犯灯をLED防犯灯へ取替え、LED防犯灯の設置を推進していくため、補助金・助成金を自治会等に交付する。 防犯灯を蛍光灯からLEDに切替ることで、電気代を30%程度削減し、CO2排出量を約50%削減できる。省エネルギーの推進に繋がる。	防犯灯設置等補助金	44,147	予算額44,147千円は、通常の防犯灯修繕料、電気代を含む	危機管理課
				・倉田山公園に省エネで長寿命光源の照明灯を設置。 ・道路照明施設にLED球を設置及び取替を行った。	・倉田山公園整備事業(防災交付金) ・交通安全施設整備事業 ・交通安全施設管理経費	4,510	倉田山公園整備事業(防災交付金)の決算額38,190千円の内3,634千円が照明灯設置対象分 ※事業全体として一般財源: 38,190千円 交通安全施設整備事業の予算額17,356千円の内156千円が照明灯設置対象分 ※整備事業全体として一般財源: 17,356千円 交通安全施設管理経費の予算額30,295千円の内720千円が照明灯設置対象分 ※管理経費全体として一般財源: 30,295千円	基盤整備課 維持課	・道路照明施設にLED球を設置及び取替を行う。	・交通安全施設整備事業 ・交通安全施設管理経費	5,600	交通安全施設整備事業の予算額16,700千円の内1,100千円が照明灯設置対象分 ※整備事業全体として一般財源: 16,700千円 交通安全施設管理経費の予算額33,743千円の内4,500千円が照明灯設置対象分 ※管理経費全体として一般財源: 33,743千円	維持課
				重度身体障害者デイサービスセンターへ高効率空調を導入した。	伊勢市重度身体障害者デイサービスセンター空調設備等改修工事	100,440	現在、環境省による平成27年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を申請中。採択されるかは未定。	高齢・障がい福祉課	【単年度事業のため、28年度はなし】	—	—	—	高齢・障がい福祉課

基本目標	大項目	小項目	内容	平成27年度					平成28年度				
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	備考	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課
1 地球環境に配慮し、資源やエネルギーを大切に、循環型社会のまち	1 低炭素社会づくりの推進	3 省エネルギーの推進	省エネルギーな生活・事業活動への転換を行います。	・観光協会が行ったフォトサイクルイベントに負担金を交付した。	おもてなし推進事業	253	—	観光振興課	・観光協会が行ったフォトサイクルイベントに負担金を交付	おもてなし推進事業	523	—	観光振興課
				商店街が設置、維持管理する街路灯等をLED化するにあたり補助金を交付した。	商店街等振興対策事業	611	商店街等振興対策事業の予算額11,800千円の内商店街LED化支援事業分	商工労政課	商店街が設置、維持管理する街路灯等をLED化するにあたり補助金を交付	商店街等振興対策事業	4,000	商店街等振興対策事業の予算額11,800千円の内商店街LED化支援事業分	商工労政課
				市民向けと市職員向けにエコドライブ講習会を実施した。(市民向け2回、市職員向け3回)	エコドライブ普及推進事業	346	—	環境課	市民向けと市職員向けにエコドライブ講習会を実施する。(市民向け2回、市職員向け3回)	エコドライブ普及推進事業	386	—	環境課
				環境管理システム運用 市役所本庁舎・総合支所等における電気、燃料、用紙等の使用量抑制に努めた。	—	—	—	環境課	環境管理システム運用 市役所本庁舎・総合支所等における電気、燃料、用紙等の使用量抑制	—	—	—	環境課
	2 3Rの推進	1 廃棄物の発生抑制 (Reduce)	廃棄物が発生しない生活・事業活動への転換を行います。	・出前講座として、ごみの資源化に関する講座の開催を行った。	ごみ減量化容器設置補助金	2,224	—	清掃課	・出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	ごみ減量化容器設置補助金	4,000	—	清掃課
				・ええやんか！マイバッグ(レジ袋有料化)検討会において、事業所(スーパーマーケットなど)・市民団体・市が協力して、市内スーパー等のレジ袋有料化、マイバッグの持参促進を行い、余分なレジ袋の削減に取り組んだ。					・ええやんか！マイバッグ(レジ袋有料化)検討会において、事業所(スーパーマーケットなど)・市民団体・市が協力して、市内スーパー等のレジ袋有料化、マイバッグの持参促進を行い、余分なレジ袋の削減に取り組む。				
		・生ごみの減量化のため、生ごみ処理機の購入に要する経費の一部を助成した。 ※家庭用:補助率1/2 3万円上限 ※事業所用:補助率1/2 200万円上限	・生ごみの減量化のため、生ごみ処理機の購入に要する経費の一部を助成する。 ※家庭用:補助率1/2 3万円上限 ※事業所用:補助率1/2 200万円上限										
		2 廃棄物の再利用(Reuse)・再生利用(Recycle)の推進	再利用・再生利用のしくみづくりを行い、焼却・埋ごみの減量を図ります。	ごみの減量・資源化、市民の意識向上のため、自治会や子供会などの団体が行う廃品回収に対し、回収した資源の量に応じた奨励金を交付した。	再生資源回収推進事業	7,629	—	清掃課	・出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。 ・ごみの減量・資源化、市民の意識向上のため、自治会や子供会などの団体が行う廃品回収に対し、回収した資源の量に応じた奨励金を交付する。	再生資源回収推進事業	8,217	—	清掃課
		3 廃棄物の適正処理	自然環境・生活環境に影響がかけられないような適正な処理を行います。	・廃棄物の適正処理のため、伊勢広域環境組合に負担金を支出した。	・伊勢広域環境組合負担金(ごみ)	・799,803	—	清掃課	・出前講座として、3Rに関する講座の開催を行う。	・伊勢広域環境組合負担金(ごみ)	・932,732		
				・事業系一般廃棄物について、管外搬入がないかごみ搬入検査を行った。	・不法投棄防止対策推進事業	・125			・事業系一般廃棄物について、管外搬入がないかごみ搬入検査を行う。	・不法投棄防止対策推進事業	・257		
・ハトロールや監視カメラを設置し、不法投棄の監視を行った。	・ごみ減量・資源化事業一般経費			・1,215	・ハトロールや看板の設置し、不法投棄の防止に係る監視および啓発を行う。	・ごみ減量・資源化事業一般経費			・1,274				
・廃棄物減量等推進員により、ごみ減量、リサイクルの普及・啓発、ごみの分別・出し方の指導等を行う。また、まちづくり協議会に対してそれらの指導を行うように依頼した。	・廃棄物減量等推進員により、ごみ減量、リサイクルの普及・啓発、ごみの分別・出し方の指導等を行う。また、まちづくり協議会に対してそれらの指導を行うように依頼する。												
感染性廃棄物、産業廃棄物の適正処理を行った。	産業廃棄物収集運搬処理業務委託	7,725	—	病院総務課	感染性廃棄物、産業廃棄物の適正処理	産業廃棄物収集運搬処理業務委託	8,129	—	病院総務課				
医療廃棄物の適正処理を行った。(休日夜間応急診療所)	・医科診療所運営事業 ・歯科診療所運営事業	・34 ・11	—	健康課	医療廃棄物の適正処理(休日夜間応急診療所)	・医科診療所運営事業 ・歯科診療所運営事業	・95 ・16	—	健康課				

基本目標	大項目	小項目	内容	平成27年度					平成28年度					
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	備考	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課	
2 豊かな自然を守り、水と緑と人が共生する魅力あるまち	1 自然環境の保全	1 生物多様性の保全	動植物の生息・生育環境を保全し、生物多様性の保全に努めます。	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図った。	—	10,834	今後、台風等による災害が発生した際には、復旧事業の中で対応していく。	基盤整備課	護岸ブロックに環境保全型を使用し、植生の早期復元を図る。	—	—	今後、台風等による災害が発生した際には、復旧事業の中で対応していく。	基盤整備課	
				企業が実施する生物多様性活動や水生生物による水質調査により、身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を実施した。	—	—	—	環境課	企業や住民組織等が実施する生物多様性活動や水生生物による水質調査により、身近な動植物の生息・生育状況等の環境調査を実施する。	—	—	—	環境課	
				セアカコケグモやアライグマ等の外来生物による被害予防に関する情報提供や啓発を広報やホームページ等により実施した。	—	—	—	環境課	生息状況の把握と外来生物を除去することを目的にため池の池干しを実施する。	衛生一般経費	—	—	環境課	
		2 水環境の保全	水質汚濁の防止・改善、および良好な生活環境の確保のため、生活排水対策を推進します。	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施した。	宮川流域連携事業負担金	700	左記予算額は、宮川流域ルネッサンス協議会への負担金	企画調整課	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施	宮川流域連携事業負担金	700	左記予算額は、宮川流域ルネッサンス協議会への負担金	企画調整課	
				伊勢市の公共用水域(河川・海域)における水質の現状値を分析して生活排水対策の資料とした。	調査事業	2,522	—	環境課	伊勢市の公共用水域(河川・海域)における水質の現状値を分析して生活排水対策の資料とする。	調査事業	3,059	—	環境課	
				河川堤防法面の除草を行った。	河川維持補修経費	18,014	河川維持補修経費の決算額30,043千円のうち、18,014千円が河川堤防法面除草対象分 ※事業全体として一般財源:30,043千円	維持課	河川堤防法面の除草を行う。	河川維持補修経費	20,000	河川維持補修経費の予算額35,677千円のうち、20,000千円が河川堤防法面除草対象分 ※事業全体として一般財源:35,533千円 その他:144千円	維持課	
				下水道事業計画区域内の整備を進め、普及率の向上を図った。	・流域関連公共下水道交付金事業費 ・流域関連公共下水道補助事業費 ・流域関連公共下水道単独事業費	1,898,379	—	上下水道総務課	下水道事業計画区域内の整備を進め、普及率の向上を図る。	・流域関連公共下水道補助事業費 ・流域関連公共下水道単独事業費	4,137,223	—	上下水道総務課	
				浄化槽の設置に対して補助金を交付した。	合併処理浄化槽設置整備事業補助金	82,728	—	環境課	浄化槽の設置に対して補助金を交付する。	合併処理浄化槽設置整備事業補助金	108,000	—	環境課	
				環境に配慮した食生活の大切さを学ぶことを目的に伊勢市環境会議が東邦ガス㈱と連携してエコ・クッキングを2回開催した。 (参加者…7月:21名、3月:19名)	生活排水対策事業	0	—	環境課	環境に配慮した食生活の大切さを学ぶことを目的に伊勢市環境会議が東邦ガス㈱と連携してエコ・クッキングを開催する。	生活排水対策事業	30	—	環境課	
				宮川の清流と地域風土にあった環境を守り、次世代に引き継ぐことに寄与するため、小学生等を対象とした自然体験活動を実施した。	宮川流域連携事業負担金	700	左記予算額は、宮川流域ルネッサンス協議会への負担金	企画調整課	宮川本流、支流等23箇所において水質チェックを実施	宮川流域連携事業負担金	700	左記予算額は、宮川流域ルネッサンス協議会への負担金	企画調整課	
	3 自然とのふれあいの増進	自然を満喫し、また、自然環境保全の意識を醸成するため、自然とふれあう機会や環境の整備を行います。	・伊勢市環境会議が主催する勢田川七タ大そうじにおいて勢田川沿岸を清掃した。	・生活排水対策事業	-195	—	環境課	・伊勢市環境会議が主催する勢田川七タ大そうじにおいて勢田川沿岸を清掃する。	生活排水対策事業	195	—	環境課		
			・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施した。	・生活排水対策事業	-6	—	環境課	・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施する。	生活排水対策事業	195	—	環境課		
			・勢田川に親しみを持ってもらうための啓発物として「勢田川環境マップブック」を作成した。	・衛生一般経費	-270	—	環境課	・伊勢市環境会議が主催する水生生物による水質調査といった自然とふれあえる野外環境学習を小学生を対象として実施する。	生活排水対策事業	195	—	環境課		
			・伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付した。	・広域連携事業	-1,243	—	観光振興課	・伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付。	広域連携事業	1,233	自然環境の保全の観点における観光情報発信事業は平成28年度事業未実施	観光振興課		
			・朝熊ヶ岳参詣マップを作成した。	・観光情報発信事業	-1,561	—	観光振興課	・伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会等に負担金を交付。	広域連携事業	1,233	自然環境の保全の観点における観光情報発信事業は平成28年度事業未実施	観光振興課		
2 公益的機能の保全	1 森林環境の保全	森林の有する公益的機能(水源のかん養、自然災害の防止等)を発揮できるよう、適切な森林管理を推進します。	・間伐による森林の適正管理を行った。	環境保全林整備事業	961	一般財源:961千円	農林水産課	・間伐による森林の適正管理	環境保全林整備事業	1,000	一般財源:1,000千円	農林水産課		
			2 農地環境の保全	農地の有する公益的機能(自然災害の防止、景観形成等)を発揮できるよう、農地の保全を図ります。	・農業・農村地域における草刈りや・泥上げ等の共同活動や景観形成作物の植栽等の農村環境活動等に対し活動を行っている地域で設立した活動組織に対し支援を行った。	多面的機能支払交付金事業	139,012	一般財源:34,012千円 多面的機能支払推進交付金:3,000千円 多面的機能支払交付金:102,000千円	農林水産課	・農業・農村地域における草刈りや・泥上げ等の共同活動や景観形成作物の植栽等の農村環境活動等に対し活動を行っている地域で設立した活動組織に対し支援を行う。	多面的機能支払交付金事業	144,346	一般財源:35,677千円 多面的機能支払推進交付金:3,000千円 多面的機能支払交付金:105,699千円	農林水産課
					・集落・地域において、将来にわたり農地を累積し、それらを耕作する中心となる経営体を決定するプランを地位住民とともに作成。	多面的機能支払交付金事業	139,012	一般財源:34,012千円 多面的機能支払推進交付金:3,000千円 多面的機能支払交付金:102,000千円	農林水産課	・集落・地域において、将来にわたり農地を累積し、それらを耕作する中心となる経営体を決定するプランを地位住民とともに作成する。	多面的機能支払交付金事業	144,346	一般財源:35,677千円 多面的機能支払推進交付金:3,000千円 多面的機能支払交付金:105,699千円	農林水産課
	3 沿岸海域環境の保全	沿岸海域の有する公益的機能(水循環、沿岸景観形成、海洋文化醸成)を発揮できるよう、沿岸海域環境の保全を図ります。	・漁業者とともに干潟の環境改善を行った。	干潟等保全活動支援事業	195	一般財源:145千円 水産多面的機能発揮対策運営交付金:50千円	農林水産課	・漁業者とともに干潟の環境改善を行う。	干潟等保全活動支援事業	877	一般財源:777千円 水産多面的機能発揮対策運営交付金:100千円	農林水産課		
			・海水浴場期間前に二見旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加した。	—	—	—	観光振興課	・海水浴場期間前に二見旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加。	—	—	—	観光振興課		
			・海水浴場期間前に二見旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加した。	—	—	—	観光振興課	・海水浴場期間前に二見旅館組合主催の二見浦海岸清掃に参加。	—	—	—	観光振興課		

基本目標	大項目	小項目	内容	平成27年度					平成28年度				
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	備考	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課
3 歴史・文化の薫る、快適に暮らせるまち	1 都市・快適環境の向上	1 住環境の向上	騒音・振動、悪臭等の公害や、近年増加している空き家などが適正に管理され、安心安全で快適な住環境の実現を目指します。	・空家等対策計画の策定 「空家等対策の推進に関する特別措置法」施行に伴い、「空家等対策計画」を28年度を目標に策定するため、市内の空家実態調査を実施した。	空家等対策事業	16,740	一般財源: 6,740千円 国庫補助金: 10,000千円	建築住宅課	・空家等対策計画の策定 空家調査の結果を踏まえ、「空家等対策計画」を28年度末に策定する。また、計画については、設置する協議会に諮り策定する。	空家等対策事業	11,852	一般財源: 11,852千円	建築住宅課
				伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施して、基準値を超えていれば改善指導等を行った。	調査事業	756	—	環境課	伊勢市内の自動車騒音や環境騒音・振動、悪臭の環境測定を実施して、基準値を超えていれば道路管理者等へ改善要請を行う。	調査事業	978	—	環境課
		2 バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進	バリアフリー、ユニバーサルデザインを推進し、誰もが快適に生活できるまちの実現を目指します。	バリアフリー観光を実現するために、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター等が設立したおもてなしヘルパー推進会議に負担金を支出した。	バリアフリー観光向上事業	2,309	—	観光振興課	バリアフリー観光を実現するために、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター等が設立したおもてなしヘルパー推進会議に負担金を支出する。	バリアフリー観光向上事業	3,373	—	観光振興課
				市の公園施設において、出入口やトイレのユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図った。	・公園整備事業(防災・安全交付金)① ・宮後公園整備事業(交付金)②	30,416	一般財源: 9,997千円(公園整備) 8,936千円(宮後公園) 国庫補助金: 7,000千円(公園整備) 4,483千円(宮後公園)	基盤整備課	市の公園施設において、出入口やトイレのユニバーサルデザイン及びバリアフリー化の整備を図る。	・公園整備事業(防災・安全交付金)	30,915	一般財源: 19,915千円 国庫補助金: 11,000千円	基盤整備課
		3 美しく潤いのある空間づくり	生活者も来訪者も快適に過ごせる地域の環境美化、衛生環境の向上に努めます。	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行った。	都市施設維持管理経費	148,375	都市施設維持管理経費の 決算額152,417千円のうち 148,375千円が公園緑地の 修繕等対象分 ※事業全体として 一般財源:150,823千円 県費:384千円 その他:1,210千円	維持課	公園緑地の修繕、清掃、除草、剪定、消毒等を行う。	都市施設維持管理経費	154,523	都市施設維持管理経費の 予算額160,153千円のうち 154,523千円が公園緑地の 修繕等対象分 ※事業全体として 一般財源:158,695千円 県費:384千円 その他:1,074千円	維持課
				・伊勢市を美しくする条例の周知と市民の環境美化意識の高揚を図ることで、きれいなまちづくりを推進するため、「伊勢市環境会議」と5月30日のごみゼロの日にちなみ、伊勢市駅周辺において早期清掃を行った。 ・広報いせや出前講座及び看板の設置にて、空き缶やたばこの吸殻のポイ捨て防止についての啓発を行った。	きれいなまちづくり推進事業	0	決算額173千円(内ごみゼロ清掃0円)	清掃課	・伊勢市を美しくする条例の周知と市民の環境美化意識の高揚を図ることで、きれいなまちづくりを推進するため、毎年行っているごみゼロ早朝清掃を伊勢志摩サミット開催に係るイベントと兼ねて行う。 ・広報いせや出前講座及び看板の設置にて、空き缶やたばこの吸殻のポイ捨て防止についての啓発を行う。	きれいなまちづくり推進事業	10	予算額305千円(内ごみゼロ清掃10千円)	清掃課
				・狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナーの啓発を行った。	・狂犬病予防事業 ・犬猫不妊手術費等補助金	・1737 ・2264	—	環境課	・狂犬病予防集合注射案内時および動物愛護週間時の広報いせを活用したペットの飼い方マナー啓発 ・犬猫不妊手術費等補助金	・狂犬病予防事業 ・犬猫不妊手術費等補助金	・1485 ・2325	—	環境課
				・環境フェア等にて、伊勢の環境文化の発信を行った。 ・三重県のモデル事業として取り組む電気自動車等を活用した取組を県のネットワーク会議を通じて県内他の市町へ情報発信を行った。	—	—	—	環境課	・環境フェア等にて、伊勢の環境文化の発信を行う。 ・三重県のモデル事業として取り組む電気自動車等を活用した取組を県のネットワーク会議を通じて県内他の市町へ情報発信を行う。	—	—	—	環境課
		2 歴史的・文化的環境の保全	1 伊勢の環境文化の保全	伊勢のまちで醸成された環境文化を保全・発信します。	・「伊勢市景観計画」に定める景観形成基準に基づく指導を行った。 ・内宮おはらい町地区と二見町茶屋地区において、建築物の建築等又は工作物の建設等で、伊勢市景観計画に定める重点地区景観形成基準に適合した事業に補助金を交付した。	景観形成推進事業	1,500	景観形成基金繰入金: 1,500千円	都市計画課	・「伊勢市景観計画」に定める景観形成基準に基づく指導 ・内宮おはらい町地区と二見町茶屋地区において、建築物の建築等又は工作物の建設等で、伊勢市景観計画に定める重点地区景観形成基準に適合した事業に補助金を交付 ・景観の絵画及び写真のコンクールの実施により、市民に対し良好な景観形成のための意識啓発	景観形成推進事業	11,260	一般財源: 260千円 国庫補助金: 5,000千円 景観形成基金繰入金: 6,000千円
	伊勢の歴史や文化を感じることができ景観の形成を推進します。				—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3 伊勢の環境文化を伝えるおもてなし		伊勢市を訪れた人が、伊勢市の環境に配慮したライフスタイルを地元で持ち帰り、実践してもらえるようなおもてなしを推進します。	寄せ植えコンテストを三重県種苗協会と共催した。	観光客受入観光創出事業	980	—	観光振興課	—	—	—	開催地変更	観光振興課
				市民参加による「花のまちづくり」の推進を行った。	都市施設維持管理経費	4,042	都市施設維持管理経費の 決算額152,417千円のうち 4,042千円が市民参加による 「花のまちづくり」の推進 対象分 ※事業全体として 一般財源:150,823千円 県費:384千円 その他:1,210千円	維持課	市民参加による「花のまちづくり」の推進 ・市民が公共用地の花壇等に四季折々の植栽を行う。	都市施設維持管理経費	4,630	都市施設維持管理経費の 予算額160,153千円のうち 4,630千円が市民参加による 「花のまちづくり」の推進 対象分 ※事業全体として 一般財源:158,695千円 県費:384千円 その他:1,074千円	維持課
				—	—	—	—	—	市民参加による「花のまちづくり」の推進(サミット関係) ・サミット歓迎のため、公共用地の花壇等に季節の花の植栽を行う。	都市施設維持管理経費	1,000	都市施設維持管理経費の 予算額160,153千円のうち 1,000千円が市民参加による 「花のまちづくり」の推進 対象分 ※事業全体として 一般財源:158,695千円 県費:384千円 その他:1,074千円	維持課

基本 目標	大項目	小項目	内容	平成27年度					平成28年度						
				施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	決算額(千円)	備考	事業担当課	施策推進に係る取組内容	事業名(中事業)	予算額(千円)	備考	事業担当課		
4 協働でつくる、人と環境に やさしいまち	1 環境教育・環境学習の充 実	1 ESDに基づく環境教育・学 習の充実	ESDの視点に基づき、学校や地域・ 社会での環境教育・環境学習の充実 を図ります。	・全小中学校による学校環境デー(6月5日)に 取組んだ。 ・環境教育、環境保全の取組、環境集会を実施 した。 ・省エネルギーに取組んだ。(節電・節水の推 奨、緑化活動) ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収を実 施した。 ・学校、地域ごとの浜清掃、河川清掃を実施 した。 ・環境保全活動に取り組む地域企業の出前 講座等の活用を行った。 ・伊勢市環境会議による出前講座を実施し た。 ・絶滅危惧1B類にヌマイトンボの学習と生息 地の保護活動を行った。 ・松林保全のための植樹活動を行った。	—	—	—	—	学校教育課	・全小中学校による学校環境デー(6月5日)の 取組 ・環境教育、環境保全の取組、環境集会、環 境ウォークラリーの実施 ・省エネルギーの取組(節電・節水の推奨、緑 化活動) ・リサイクル活動のためのアルミ缶回収の実 施 ・学校、地域ごとの浜清掃、河川清掃の実施 ・環境保全活動に取り組む地域企業の出前 講座等の活用 ・伊勢市環境会議による出前講座の実施 ・絶滅危惧1B類にヌマイトンボの学習と生息 地の保護活動 ・松林保全のための植樹活動	—	—	—	学校教育課	
				・「伊勢市環境会議」の主催で、3Rの推進及 び不法投棄防止を目的に、市内小中学校を 対象に「ごみゼロポスター」の募集を行った。 ・小学校の社会学習として、ごみの分別・3R の推進の説明やパッカー車による収集の体 験等を行う出前講座を実施した。	きれいなまちづくり推進事 業	173	決算額173千円(内ポス ターコンクール173千円)	—	清掃課	・「伊勢市環境会議」の主催で、3Rの推進及 び不法投棄防止を目的に、市内小中学校を 対象に「ごみゼロポスター」の募集を行う。 ・小学校の社会学習として、ごみの分別・3R の推進の説明やパッカー車による収集の体 験等を行う出前講座を実施する。	きれいなまちづくり推進事 業	213	予算額305千円(内ポス ターコンクール213千円)	—	清掃課
				・環境保全活動に取り組む地域企業の出前 講座等の活用を行った。 ・太陽光発電のしくみの学習、河川環境の保 全活動などを行った。 ・伊勢市環境会議による出前講座を実施し た。	—	—	—	—	学校教育課	・環境保全活動に取り組む地域企業の出前 講座等の活用 ・太陽光発電のしくみの学習、河川環境の保 全活動など ・伊勢市環境会議による出前講座の実施	—	—	—	—	学校教育課
		民間事業者や大学と連携し、小中学生を対 象に環境教育の出前講座等を実施した。	環境教育推進事業	200	—	—	環境課	民間事業者や大学と連携し、小中学生を対 象に環境教育の出前講座等を実施する。	環境教育推進事業	200	—	—	環境課		
		2 環境教育等を推進する体 制づくり	地域や学校、職場等で環境教育・環 境学習を総合的・体系的に推進する 体制づくりを行います。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	学校教育課
		2 環境保全活動の推進	1 市民・団体による環境保全 活動の推進	市民一人ひとりが環境に配慮した暮 らしを實踐し、また、地域やグループ により環境活動の推進を図ります。	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズ ISO14000プログラムを実施し、家庭において 環境に配慮した生活スタイルを實踐いただ いた。	—	—	—	—	環境課	民間事業者と連携し、小学生を対象にキッズ ISO14000プログラムを実施し、家庭において 環境に配慮した生活スタイルを實踐いただ いた。	—	—	—	—
	2 事業者による環境保全活 動の推進	事業者活動における環境負荷の低減 や、地域活動等への協力を推進しま す。	伊勢市産業支援センターにおいて、市内事業 者に向け、環境マネジメントシステムに関 するセミナー等の情報発信を行った。	—	—	—	三重県より受託し開催して いる南勢地域製造管理者 育成基礎講座において、 環境管理に関する講座を 7月に実施した。(受講者 数:17社20人)	—	商工労政課	伊勢市産業支援センターにおいて、市内事業 者に向け、環境マネジメントシステムに関 するセミナー等の情報発信を行う。	—	—	三重県より受託し開催して いる南勢地域製造管理者 育成基礎講座において、 環境管理に関する講座を 実施する。(8月実施済 み、10月実施予定)(受講 者数:17社20人)	—	商工労政課
	2 事業者による環境保全活 動の推進	企業が実施する生物多様性活動や清掃活動 に参加・協力し、地域活動等への協力を推進 した。	—	—	—	—	—	—	環境課	企業・住民組織等が実施する生物多様性活 動や清掃活動に参加・協力し、地域活動等 への協力を推進する。	—	—	—	—	環境課
	3 市民・事業者・行政の連携・ 協働	市民、事業者、市が情報共有し、意 思疎通を図り、相互理解のもと協働 で活動展開できるようネットワークの 形成を図ります。	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実 施のための負担金を支出し、活動を推進し た。	・きれいなまちづくり推進 事業 ・生活排水対策事業 ・衛生一般経費	・173 ・228 ・31	—	—	—	清掃課 環境課	伊勢市環境会議に、環境啓発に係る事業実 施のための負担金を支出し、活動を推進す る。	・きれいなまちづくり推進 事業 ・生活排水対策事業 ・衛生一般経費	・305 ・336 ・67	—	—	清掃課 環境課
	3 市民・事業者・行政の連携・ 協働	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取 組の紹介や啓発活動を行った。 ※市制施行10周年事業として開催	環境フェア等開催事業	764	—	—	—	—	環境課	環境フェアの開催 市内の環境団体・事業者等により、環境取 組の紹介や啓発活動を行う。 ※伊勢志摩国立公園指定70周年記念事業 として開催予定	環境フェア等開催事業	975	—	—	環境課
	3 市民・事業者・行政の連携・ 協働	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業 者と連携)によるクリーンアップ活動を行っ た。	—	—	—	—	—	—	商工労政課	伊勢志摩サミットおもてなし会議(市民・事業 者と連携)によるクリーンアップ活動の実施	—	—	—	—	商工労政課
	3 市民・事業者・行政の連携・ 協働	キャンドルナイト伊勢の開催 親水機会の提供、河川浄化啓発等のため、 勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯し た。	—	—	—	—	—	—	環境課	キャンドルナイト伊勢の開催 親水機会の提供、河川浄化啓発等のため、 勢田川沿岸にキャンドル(約1万個)を灯す。	—	—	—	—	環境課
3 環境情報の受発信の強化	1 環境情報の収集・分析	伊勢市の環境に関する情報やデー タを収集・把握するとともに、現況や 今後の展望についての分析を行 います。	伊勢商工会議所環境委員会と連携し、環境 に関する情報の共有等を行った。	—	—	—	—	—	環境課	伊勢商工会議所環境委員会と連携し、環境 に関する情報の共有等を行う。	—	—	—	平成28年11月に商工会議 所の役員改選があり、11 月以降に環境委員会が継 続されるかは現段階にて 未定	環境課
3 環境情報の受発信の強化	2 環境情報の発信・活用	市民や事業者が理解、利用しやすい よう、環境情報を発信するとともに、 活用方法を検討します。	生物多様性に関する研修による職員の人材 育成及び他機関の情報収集及び連携を図 るために、環境省環境調査研修所におい て実施された自然環境研修に参加した。	衛生一般経費	68	—	—	—	環境課	生物多様性に関する研修への参加により職 員の人材育成及び他機関の情報収集及び連 携を図る。	衛生一般経費	10	—	—	環境課
3 環境情報の受発信の強化	2 環境情報の発信・活用	市民や事業者が理解、利用しやすい よう、環境情報を発信するとともに、 活用方法を検討します。	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強 化を行った。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境 啓発・情報発信等を行った。	—	—	—	—	—	環境課	・市HP・広報いせ等を活用し、情報発信の強 化を行う。 ・環境フェア等の市内イベントにおいて環境 啓発・情報発信等を行う。	—	—	—	—	環境課